

1868 年明治維新の直後、毛利一族は萩城を明け渡し、萩を離れた。政治の実権は天皇に移り、全国の武家はその地位と土地を放棄した。1878 年に志都岐山神社は城の敷地内に萩の住民が元領主の毛利氏に敬意を表して建築していた。ここで毛利一族の大名の 5 人が祭られている。